

## 平成11年3月期 中間決算短信

## 旭硝子株式会社

コード番号 5201

東京都千代田区丸の内二丁目1番2号

問合せ先

広報室長

井本 健一

上場取引所 東京、大阪、名古屋各第1部

札幌、京都、新潟、広島、福岡

TEL(03)3218-5240

中間決算取締役会開催日 平成10年10月30日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日 平成10年12月10日

1. 10年9月中間期の業績(平成10年4月1日～平成10年9月30日)

(1)経営成績 (参考)中間決算短信中の記載金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

	売上高 [対前年中間期] 増減率		営業利益 [対前年中間期] 増減率		経常利益 [対前年中間期] 増減率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
10年9月中間期	363,748	(15.9)	2,801	( )	10,414	(30.9)
9年9月中間期	432,758	(0.3)	7,017	(49.9)	15,062	(4.7)
10年3月期	854,500		13,766		31,426	

	中間(当期)純利益 [対前年中間期] 増減率		1株当たり 中間(当期)純利益	会計処理基準
	百万円	%	円 銭	
10年9月中間期	5,043	(49.7)	429	中間財務諸表作成基準
9年9月中間期	10,026	(5.6)	853	中間財務諸表作成基準
10年3月期	20,072		1708	—

(注)

1. 期中平均株式数

10年9月中間期	1,175,242,497株
9年9月中間期	1,175,242,017株
10年3月期	1,175,242,257株

2. 会計処理の方法の変更 無

(2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
10年9月中間期	450	—
9年9月中間期	450	—
10年3月期	—	1000

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
10年9月中間期	1,009,882	579,020	57.3	49268
9年9月中間期	994,710	575,832	57.9	48997
10年3月期	992,987	580,590	58.5	49402

(注) 1. 期末発行済株式数(額面株式 1単位の株式数 1,000株)

10年9月中間期	1,175,242,497株
9年9月中間期	1,175,242,017株
10年3月期	1,175,242,497株

2. 中間期末の有価証券の評価損益 164,626百万円

3. 中間期末のデリバティブ取引の評価損益 487百万円

2. 11年3月期の業績予想(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
11年3月期	740,000	17,000	10,000	450	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益 8円51銭

## 当中間期業績の概況と通期の見通し

### 1. 当中間期の業績概況

本年上半期のわが国経済は、個人消費、住宅投資、民間設備投資が依然低迷を続け、また金融システム不安も広がりを見せたことにより、深刻な景気後退の様相を深めつつ推移しました。

当社は、このような厳しい状況の下で、懸命な販売活動を展開するとともに、経営各般にわたる徹底した効率化・合理化施策を推進しましたが、主力製品の需要減退や市況低迷、有価証券評価減等により、当上半期の業績は、

売上高 3,637億4,800万円余（前年同期比15.9%減）

経常利益 104億1,400万円余（前年同期比30.9%減）

中間利益 50億4,300万円余（前年同期比49.7%減）

と、遺憾ながら、いずれも前年同期を大きく下回る結果となりました。

#### ガラス・建材部門

板ガラス・建材関係については、建築需要の落ち込みにより、フロート板ガラス、高機能建築用ガラスや窯業系防火外壁材等がおしなべて低迷し、全体の売上高は、前年同期をかなり下回ることとなりました。

加工ガラス関係については、自動車の国内販売が引続き低迷するとともに、輸出台数も減少に転じ、売上高は、前年同期を下回りました。

ガラスバルブ関係については、製品販売は、ほぼ横ばいとなりましたが、プラント輸出が減少し、売上高は、前年同期を下回りました。

以上の結果、ガラス・建材部門全体の売上高は、前年同期比16.4%減の1,877億500万円余（総売上高に対し、51.6%）となりました。

#### 化学部門

化学製品については、医農薬中間体等のファインケミカル製品が売上げを伸ばしたものの、需要業界の低迷により、苛性ソーダ・塩化ビニール等が減少したことに加え、プラント販売も低調で、全体の売上高は、前年同期比19.2%減の1,199億5,400万円余（総売上高に対し、33.0%）となりました。

#### セラミックス部門

セラミックス製品については、電鍍煉瓦の需要減と結合煉瓦・不定形耐火物の市況低迷により、売上高は、前年同期比21.0%減の92億3,300万円余（総売上高に対し、2.6%）となりました。

#### 電子部門

電子関連製品については、半導体不況の影響により半導体製造装置用部材が低調に推移しましたが、TFT液晶用ガラス基板が売上げを伸ばし、また、大口のプラント販売もあり、全体の売上高は、前年同期比5.6%増の394億3,800万円余（総売上高に対し、10.8%）となりました。

#### その他

その他製品については、売上高は、前年同期比30.8%減の74億1,600万円余（総売上高に対し、2.0%）となりました。

## 2. 通期の見通し

今後については、個人消費や民間設備投資は引き続き低調に推移するものと予想され、また、政府の経済対策の効果や世界経済の先行きも不透明であり、経済環境は、なお一層厳しさを増すものと思われま

す。このような経営環境の下、当社は、効率的かつ収益重視の経営を行うことを基本とした上で、まず、従来の事業構造等を根本的に見直し、事業の再編・構造改革を断行し、収益の早急な回復をめざします。加えて、経営資源を中核事業・成長事業に集中投資するとともに、戦略的な研究開発を加速して企業体質の強化・刷新を進めます。同時にグローバルな連結経営体制の一層の充実を図り、当社グループ全体の業績拡大に努めます。

当期の通期業績は、

売上高	7,400億円(前期比13.4%減)
経常利益	170億円(前期比45.9%減)
当期利益	100億円(前期比50.2%減)

となる見込みです。

## 3. 株主配当金等

当中間期の中間配当金は、1株当たり4円50銭とします。

また、当期の期末株主配当金は、当中間期と同じく1株につき4円50銭とする予定です。

以上

## 中間貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	10年9月中間期末 (10. 9. 30)	9年9月中間期末 (9. 9. 30)	10年3月期末 (10. 3. 31)
(資産の部)	(1,009,882)	(994,710)	(992,987)
流動資産	409,172	420,735	392,279
現金及び預金	16,920	16,332	16,855
受取手形	19,921	13,098	17,352
売掛金	121,555	160,575	118,602
有価証券	131,170	122,728	129,406
製品・仕掛品	70,135	77,490	76,985
原材料・貯蔵品	9,676	11,583	10,875
その他の流動資産	40,872	20,340	23,413
貸倒引当金	1,081	1,415	1,212
固定資産	600,709	573,975	600,707
有形固定資産	304,148	295,516	302,572
建物	62,023	62,782	62,970
構築物	17,177	17,737	17,616
機械装置	139,041	138,821	136,274
車両運搬具	419	380	370
工具器具備品	9,003	9,078	9,441
土地	35,413	33,397	35,382
建設仮勘定	41,068	33,318	40,516
無形固定資産	8,043	7,039	7,977
投資等	288,518	271,419	290,158
投資有価証券	98,897	92,408	99,953
子会社株式及び出資金	164,554	160,941	164,199
長期貸付金	13,154	4,592	13,312
長期前払費用	4,090	5,526	4,879
その他の投資	7,886	7,976	7,900
貸倒引当金	66	26	87
資産合計	1,009,882	994,710	992,987

	百万円	百万円	百万円
1.減価償却累計額	585,121	571,981	576,031
2.受取手形裏書譲渡高	7,365	23,504	15,268
3.保証債務	79,306	24,216	37,725
4.自己株式	1	7	5
(株式数)	(2,214株)	(7,507株)	(7,129株)

## 中間貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	10年9月中間期末 (10. 9. 30)	9年9月中間期末 (9. 9. 30)	10年3月期末 (10. 3. 31)
(負債の部)	(430,862)	(418,878)	(412,396)
流動負債	218,980	258,457	250,493
支払手形	341	896	394
買掛金	98,049	103,671	103,498
コマーシャルペーパー	69,000	23,000	41,500
一年以内償還社債	-	75,061	45,934
未払金	17,702	16,369	20,882
未払法人税等	4,400	6,652	6,140
未払費用	2,203	2,777	3,912
預り保証金	15,893	16,743	16,618
従業員預金	-	7	2
預り金	1,203	1,325	1,352
賞与引当金	8,090	8,368	8,340
その他の流動負債	2,095	3,583	1,917
固定負債	211,881	160,421	161,902
社債	148,703	98,703	98,703
退職給与引当金	45,420	44,448	44,959
特別修繕引当金	10,647	8,263	9,684
その他の固定負債	7,110	9,006	8,555
(資本の部)	(579,020)	(575,832)	(580,590)
資本金	90,472	90,471	90,472
法定準備金	107,006	107,005	107,006
資本準備金	84,388	84,387	84,388
利益準備金	22,618	22,617	22,617
剰余金	381,541	378,354	383,112
(うち中間(当期)純利益)	(5,043)	(10,026)	(20,072)
負債・資本合計	1,009,882	994,710	992,987

(リース取引に関する注記)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

	工具器具備品等 百万円	工具器具備品等 百万円	工具器具備品等 百万円
1. 取得価額相当額	11,169	17,724	14,637
減価償却累計額相当額	6,083	10,780	8,697
期末残高相当額	5,085	6,943	5,939
2. 未経過リース料期末残高相当額	5,085	6,943	5,939
うち1年以内のもの	2,253	3,146	2,712
うち1年超のもの	2,831	3,797	3,226
3. 支払リース料(減価償却費相当額)	1,454	1,925	3,702
4. 減価償却費相当額の算出方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。			
5. 取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額の算定は、支払利子込み法によっております。			

## 中間損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	10年9月中間期 (10.4 ~ 9)	9年9月中間期 (9.4 ~ 9)	10年3月期 (9.4 ~ 10.3)
営業損益			
売上高	363,748	432,758	854,500
売上原価	316,221	374,335	739,286
販売費及び一般管理費	50,328	51,406	101,446
営業利益	2,801	7,017	13,766
営業外損益			
営業外収益			
受取利息及び配当金	11,951	9,190	15,430
雑収入	4,627	3,940	11,273
営業外費用			
支払利息及び割引料	1,869	2,237	4,346
雑損失	1,493	2,849	4,697
經常利益	10,414	15,062	31,426
特別利益	2,293	1,842	14,726
固定資産売却益	1,839	820	7,895
投資有価証券売却益	302	1,022	3,976
子会社株式売却益	-	-	57
過年度受取利息	-	-	2,552
貸倒引当金戻入額	152	-	243
特別損失	5,265	3,977	18,980
固定資産除却損	2,198	2,062	5,492
年金特別掛金負担額	-	1,915	3,765
構造改善費用	-	-	9,722
有価証券評価減	3,066	-	-
税引前中間(当期)純利益	7,443	12,926	27,172
法人税及び住民税	2,400	2,900	7,100
中間(当期)純利益	5,043	10,026	20,072
前期繰越利益	13,169	14,543	14,543
中間配当額	-	-	5,288
中間(当期)未処分利益	18,212	24,569	29,327

## 中間財務諸表作成の基本となる事項

1. 正規の決算において採用している会計処理の原則及び手続きと異なる事項
  - (イ)退職給与引当金繰入額は、年間負担見込額の2分の1相当額を中間会計期間において算入しております。
  - (ロ)減価償却費は、半年率を適用して算出した額を中間会計期間の負担額としております。
  - (ハ)主要原燃材料の購入価格について、上半期と下半期の間に著しい変動が予想される場合には、年間平均単価を見積って製造原価を算出することにしております。当上半期には、該当する事項はありません。
2. 法人税及び住民税は、中間会計期間を1事業年度とみなして計算しております。
3. 棚卸資産の評価は、移動平均法による低価法によっております。
4. 有価証券の評価は、上場有価証券については、移動平均法による低価法、その他は移動平均法による原価法によっております。
5. 有形固定資産の減価償却は、主として定率法によっております。
6. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
7. 長期為替予約の付されている外貨建社債の為替予約差額は、予約日から決済日までの各期に日数により配分しております。
8. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

売上高の内訳

	10年9月中間期 (A) (10.4 ~ 9)	比 率	9年9月中間期(B) (9.4 ~ 9)	10年3月期 (9.4 ~ 10.3)	(A) / (B)
	百万円	%	百万円	百万円	%
ガラス・建材部門	187,705	51.6	224,567	440,875	83.6
化 学 部 門	119,954	33.0	148,450	293,108	80.8
セラミックス 部 門	9,233	2.6	11,685	22,423	79.0
電 子 部 門	39,438	10.8	37,330	77,407	105.6
そ の 他	7,416	2.0	10,724	20,685	69.2
合 計	363,748	100.0	432,758	854,500	84.1

(注)その他は、健康機器等であります。

輸出(売上高の内数)

	10年9月中間期 (10.4 ~ 9)	9年9月中間期 (9.4 ~ 9)	10年3月期 (9.4 ~ 10.3)
	百万円	百万円	百万円
総輸出高	82,599	93,767	185,350
輸出比率	22.7%	21.7%	21.7%



## 有価証券の時価等

(単位：百万円)

種 類	10年9月中間期末 (10.9.30)			9年9月中間期末 (9.9.30)			10年3月期末 (10.3.31)		
	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益
(1)流動資産に 属するもの									
株 式	131,162	193,501	62,339	122,691	268,944	146,253	129,397	241,140	111,742
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	10	9	1	10	9	0	10	9	0
小 計	131,172	193,510	62,338	122,701	268,954	146,252	129,407	241,149	111,741
(2)固定資産に 属するもの									
株 式	112,190	214,479	102,288	111,480	417,217	305,737	114,951	327,716	212,764
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 計	112,190	214,479	102,288	111,480	417,217	305,737	114,951	327,716	212,764
合 計	243,362	407,989	164,626	234,182	686,172	451,990	244,359	568,866	324,506

(注) 1. 時価等の算定方法

上 場 有 価 証 券  
店 頭 売 買 有 価 証 券  
証 券 投 資 信 託 の 受 益 証 券

主に東京証券取引所の最終価格  
証券業協会が発表する最終売買値段  
基準価格

2. 開示の対象から除いた主な有価証券の貸借対照表計上額

	10年9月中間期末	9年9月中間期末	10年3月期末
固定資産に属するもの			
非上場株式	144,893 百万円	140,226 百万円	143,562 百万円
(店頭売買有価証券を除く)			

## デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

### 通貨関連

(単位：百万円)

区分	種類	10年9月中間期末 (10.9.30)			9年9月中間期末 (9.9.30)			10年3月期末 (10.3.31)					
		契約額等		時価	契約額等		時価	契約額等		時価	評価損益		
		(うち1年超)			(うち1年超)			(うち1年超)					
市場取引以外の取引	為替予約取引												
	売 建 米ドル	563	-	534	28	5,343	-	5,482	138	5,416	-	5,546	129
	買 建 米ドル	954	-	956	1	2,694	-	2,755	61	793	-	854	60
	その他	217	-	239	22	136	-	134	1	289	-	304	15
	通貨スワップ 取引	-	-	-	-	255	-	-	-	86	-	90	4
	合 計	1,735	-	1,730	52	8,430	-	-	78	6,585	-	6,795	49

(注)時価の算定方法

1. 期末の時価は、10年9月中間期末及び10年3月期末は先物為替相場を、9年9月中間期末は直物為替相場を使用しております。
2. 外貨建金銭債権・債務等に先物為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権・債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象から除いております。

### 商 品

(単位：百万円)

区分	種類	10年9月中間期末 (10.9.30)			9年9月中間期末 (9.9.30)			10年3月期末 (10.3.31)					
		契約額等		時価	契約額等		時価	契約額等		時価	評価損益		
		(うち1年超)			(うち1年超)			(うち1年超)					
市場取引以外の取引	スワップ取引												
	燃 料	3,980	1,954	3,440	539	1,159	695	-	-	1,440	688	1,185	254
	合 計	3,980	1,954	3,440	539	1,159	695	-	-	1,440	688	1,185	254

(注)時価の算定方法

1. 取引先から提示された価格等に基づき算定しております。